

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2018年 2月28日

次世代型補助人工心臓の開発に向けて 国内の医療機器ベンチャー企業を買収

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：鈴木 純）は、このたび、エムスリーアイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：梅田 和宏）と株式譲渡契約を締結し、エムスリーグループのベンチャーキャピタルであるシーズロケット有限責任事業組合が保有するメドテックハート株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高谷 節雄）の株式（発行済株式の93.8%）を全て取得することで合意しました。

これにより帝人グループは、メドテックハートが開発を進めている体外型補助人工心臓（製品名：「MT-Mag」）の日本および海外での承認取得・販売に向けた取り組みを本格展開するとともに、関連領域においてシナジー効果を追求し、医療機器事業のさらなる拡大を図ることで、患者さんのQOL向上に貢献していきます。

1. 背景・狙い

- （1）現在、日本で承認されている補助人工心臓は、半日程度使用するタイプや1年以上使用するタイプに比べて、1週間から1ヵ月程度使用するタイプが少なく、心不全患者における中期間向け製品の利用ニーズが高まっています。これに対し、メドテックハートは2011年より、30日間使用可能で血栓が発生しにくい「磁気浮上遠心式補助人工心臓」の開発を進めてきました。
- （2）一方、帝人は人工関節などの医療機器事業を展開する「帝人ナカシマメディカル株式会社」への出資や骨接合材料の製造・販売を展開する「帝人メディカルテクノロジー株式会社」の設立など、医療機器事業の拡大に積極的に取り組んでいます。
- （3）こうした中、帝人はメドテックハートが開発を進めている補助人工心臓の製品優位性を高く評価し、また、同社が保有する技術の活用がより質の高い医療機器の提供につながると判断したことから、このたびの株式譲渡契約の締結に至りました。

2. 株式譲渡の概要

- （1）帝人は、このたびの株式譲渡契約により、シーズロケット有限責任事業組合が保有するメドテックハートの株式（発行済株式の93.8%）を全て取得します。
- （2）買収対象には、ドイツの子会社である「MedTecHeart GmbH」を含みます。

- (3) 株式譲渡は3月末を予定しており、正式な手続き完了後に「帝人メドテックハート株式会社」に社名変更します。

【メドテックハート株式会社 概要】

社名	メドテックハート株式会社
本社所在地	東京都港区
設立	2011年8月22日
代表者	代表取締役 高谷 節雄
事業内容	医療機器（血液ポンプ）の研究・開発

3. 体外型補助人工心臓「MT-Mag」の特徴

- (1) 「完全磁気浮上遠心式ポンプ」を採用することで、外壁との接触や発熱による血液損傷を受けにくく、補助人工心臓の重大な有害事象の1つである血栓の発生頻度を減少させる効果が期待されます。
- (2) また、重症心不全患者の利用ニーズが高い30日間使用なタイプであることから、心機能回復に向けたサポートや次の治療手段の決断までの橋渡しとして活用されることが期待されます。



4. 今後の展開

- (1) 帝人グループは、欧州で2021年以降、日本で2024年以降の承認取得・販売開始を目指し、「MT-Mag」の研究開発に注力します。
- (2) さらに、メドテックハートがこれまで培ってきた技術やノウハウを有効活用し、循環器領域や、補助人工心臓と関連の深い呼吸器不全領域などで画期的な医療機器の研究開発に取り組むことにより、患者さんのQOLの向上に貢献していきます。

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055